

芸術の都に咲いた、  
鮮やかな管弦楽曲  
名手のフルートに酔いしれる

PAC定演114

パ斯卡ル・ロフェ & 工藤重典  
魅惑のフランス音楽



Pascal Rophé  
Conductor

© B Ealovega

ストラヴィンスキー：  
バレエ音楽「プルチネッラ」組曲

Igor Stravinsky: Pulcinella Suite

イベル：フルート協奏曲

Jacques Ibert: Flute Concerto

デュカス：  
交響詩「魔法使いの弟子」

Paul Dukas: L'apprenti sorcier (The Sorcerer's Apprentice)

ドビュッシー：交響詩「海」

Claude Debussy: La mer

指揮：パ斯卡ル・ロフェ

フルート：工藤 重典

管弦楽：兵庫芸術文化センター管弦楽団



Shigenori  
Kudo  
Flute

© 武蔵野



Hyogo Performing Arts Center Orchestra

兵庫芸術文化センター管弦楽団 第114回定期演奏会

2019 4/19(金)・20(土)・21(日) 3:00pm開演  
(2:15pm開場)

A席4,000円 B席3,000円 C席2,000円 D席1,000円 (全席指定・税込)

兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール

〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札口西側/JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

ご予約・お問合せ 芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255 10:00am-5:00pm  
月曜休み※祝日の場合翌日

一般発売

1/13日

チケット予約

- 芸術文化センター 0798-68-0255 <http://www.gcenter-hyogo.jp>
- イープラス <http://eplus.jp> (パソコン&携帯)
- チケットぴあ 0570-02-9999(コード132-497) <http://pia.jp/t/>
- ローソンチケット 0570-000-407 (オペレーター対応)・0570-084-005(コード56475) <http://l-tike.com>

芸術文化センター  
会員先行予約受付開始

1/12日

直接購入

芸術文化センター2階総合カウンター  
[1/14(月・祝)より、残席がある場合のみ]  
ローソン、サンクス、ファミリーマート  
セブンイレブン、サークルK、ミニストップ

※プレイガイドでのお取り扱いについては各プレイガイドにお問い合わせください。※未就学児童のご入場はご遠慮ください。

※やむを得ない事情により、出演者・曲目等が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

©主催：兵庫県、兵庫県立芸術文化センター



兵庫県立  
芸術文化センター





## 兵庫芸術文化センター管弦楽団 第114回定期演奏会

20世紀を迎える頃、芸術の都パリには世界から音楽家が集い、影響を与え合いながら創作活動を行いました。第114回定期で演奏されるのは、そんな刺激的な時代に生まれた珠玉の管弦楽曲です。

コンサートは、当時パリで人気を集めたロシア・バレエ団のためにストラヴィンスキーが書いた「プルチネッラ」組曲で幕を開け、イベール、デュカス、ドビュッシーという、フランスの作曲家の作品へと続きます。

デュカス「魔法使いの弟子」は、ディズニー映画「ファンタジア」でもおなじみ、ストーリーが頭に浮かぶ生き生きとした音楽が魅力の交響詩。また、ドビュッシーの「海」は、移ろいゆく海の表情が巧みなオーケストレーションで表現された、作曲家の出世作です。PAC定期2度目の登場となる、パリ生まれパリ育ちの名指揮者パスカル・ロフェが、自国フランス作品ならではの色彩をPACとともに再現します。

イベールのフルート協奏曲のソリストは、PAC定期初登場、日本を代表するフルート奏者の工藤重典。名匠ランパルの薫陶を受け、パリで学び活動した名手の音色を、存分にお楽しみください。



指揮：パスカル・ロフェ

Pascal Rophé, Conductor

2014/15年シーズンからフランス国立ロワール管の音楽監督。2009年まではリエージュ・フィルの芸術監督を務めた。パリ国立音楽院を卒業後、1988年のブザンソン国際指揮者コンクールで第2位。その後1992年からブーレーズやロバートソンとともにアンサンブル・アンテルコンタンポランを指揮した。レパートリーは現代音楽と18-19世紀の交響楽作品を両方扱うバランス感覚をもっていて、ストラヴィンスキーからブーレーズ、ベートーヴェンに至る楽曲を、フィルハーモニア管、BBC響、フランス国立管、フランス国立放送フィル、スイス・ロマン管、N響、ソウル・フィルなどと演奏している。オペラにも力を入れ、ローマ歌劇場で《タイス》、グライントボーン・ツールング・オペラで《ベレアスとメリザンド》、ブダペストで《さまよえるオランダ人》《カルメル派修道女の対話》、パリ・オペラ座でマントヴァーニの《アフマートヴァ》を指揮するなど、この分野でも活動は多岐にわたる。録音も多く、フランス放送フィルやBBC響などと共演したディスクは多くの賞を受賞し、2016年には、デュティユーの生誕100年を記念して、BISレーベルからデュティユー作品集がリリースされた。兵庫芸術文化センター管弦楽団との共演は、2017年8月の定期演奏会以来これが2度目になる。



フルート：工藤 重典

Shigenori Kudo, Flute

国際的フルーティストとして活躍する工藤重典は、1979年にパリ国立音楽院を一等賞で卒業し、恩師ジャン・ピエール・ランパルに認められ、パリのシャンゼリゼ劇場やサルプレイエル、ウィーン楽友協会大ホール、ミラノ・スカラ座、ニューヨークのリンカーンセンター、モスクワのチャイコフスキー音楽院ホール、ミュンヘンのヘラクレスザール、サントリーホール、台北国家戯劇院、ソウル芸術の殿堂、上海及び北京音楽学院コンサートホールなど世界の百数十都市でソリストとして招かれている。またリサイタルやマスタークラスを40ヶ国、180以上の都市で開催。1978年、第2回パリ国際フルートコンクール及び1980年、第1回JPランパル国際フルートコンクールでそれぞれ優勝。現在、東京音楽大学教授、エリザベト音楽大学客員教授、昭和音楽大学客員教授、パリ・エコール・ノルマル教授を務めている。2015年、フルートを演奏し始めて50年目の記念プロジェクトを各地で展開し成功をおさめた。兵庫芸術文化センター管弦楽団とは、これまでに室内楽演奏会で共演。



## 兵庫芸術文化センター管弦楽団 Hyogo Performing Arts Center Orchestra

2005年9月に設立。世界中でオーディションを行い、世界各地から若手演奏家を集め優秀な人材を輩出するアカデミーの要素も持つ、世界でも類を見ない新しいシステムのオーケストラ。芸術監督は佐渡裕が務め、定期演奏会をはじめ、名曲、ファミリー、ポップス等のコンサートや室内楽シリーズ、県内中学1年生を対象とした「わくわくオーケストラ教室」、毎年夏の芸術監督プロデュース・オペラでの演奏など、多彩な活動を展開している。2006年関西元気文化圏賞ニューパワー賞、2011年神戸新聞平和賞、2017年ミュージック・ベンクラブ賞受賞。通称PAC(パック)オーケストラ。 <http://hpac-orc.jp>



<http://www.gcenter-hyogo.jp>

兵庫県立芸術文化センター  
Hyogo Performing Arts Center

先行予約会員募集中!

詳しくは、<http://www.gcenter-hyogo.jp>

## 便利なアクセス!!

大阪・梅田からも神戸・三宮からも  
ホールまで15分  
(阪急電車特急乗車の場合)

◎阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ(連絡デッキで直結)

◎JR 西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

